

## 平成29年度一般財団法人岩手県社会保険協会事業報告

### 1. はじめに

一般財団法人に移行した当協会の事業運営は公益事業支出の終了した平成28年度から会員限定事業に特化し実施してまいりました。

現下の課題は事業所閉鎖等による会員減少数が新規会員加入者数を上回っていることから、会員数の減少解消に至らず、一層の効率的事業運営を図りながら会員加入拡大に向けて一層の対策が必要となっています。

本会の主要事業は労務担当者への制度情報の周知及び研修事業や被保険者及びその家族を対象とした健康づくり事業、福利厚生事業の実施にあります。

このため、事業内容も医療保険、年金保険制度研修のみならず雇用、労働、介護保険等、労務担当者が日常直面する課題をできるだけ幅広く取り上げ、会員からの要望の高い事業の実施と時の要請に応じた諸課題や問題等を取りあげ周知をはかることが必要と思われま

す。29年度は事業計画に基づき、これらを主として実施してきたところですが、さらに時代に要請された実務課題など、身近に分かりやすく伝えることが責務として実施してまいりま

### 2. 事業の主な実施結果

#### (1) 会議関係

実施月日	実施内容	場所	出席者等
29. 4. 7	平成29年度第1回広報編集会議	盛岡市	広報担当者
29. 4. 27	平成29年度行政関係機関との事業連絡会議	盛岡市	年金機構他
29. 5. 12	平成29年度第1回理事会（決算）	盛岡市	各理事
29. 6. 6	平成29年度定時評議員会	盛岡市	各評議員
29. 7. 6	全国社会保険協会連合会ブロック会議（全社連主催）	福島市	常務理事
29. 7. 27	地域年金事業運営調整会議（日本年金機構主催）	盛岡市	常務理事
29. 9. 28	東北・北海道・新潟ブロック専務（常務）打合せ会	札幌市	常務理事
29. 11. 21	平成29年度社会保険協会職員経理事務研修	東京都	担当者
29. 12. 6	平成29年度第2回広報編集会議	盛岡市	広報担当者
30. 1. 30	地域年金事業運営調整会議（日本年金機構主催）	盛岡市	常務理事
30. 2. 1	東北・北海道・新潟ブロック専務（常務）打合せ会	仙台市	常務理事
30. 2. 8	全国社会保険協会連合会打合わせ会議	東京都	常務理事
30. 3. 16	平成29年度第2回理事会（予算）	盛岡市	各理事

## (2) 制度広報活動

当協会が発行している機関紙「社会保険いわて」は隔月の年6回（1.3.5.7.9.11月）編集委員会（日本年金機構、協会けんぽ、岩手県社会保険労務士会、岩手県社会保険委員会連合会、当協会）により計画通り発行された。同時にホームページに再掲載するなど制度の啓発を図ってきた。

また、会員事業所に対しては「平成29年度定時決定」準備月の5月に「社会保険事務手続」の冊子の無償配布をはじめとして、時宜を得た制度広報パンフの配布に努め、同時に健康保険委員及び年金委員の委嘱を受けている会員事業所の委員に対しては「社会保険委員必携」の配布を行った。

その他、「退職者のための健康保険・雇用保険・年金マニュアルシート」をはじめとする制度パンフを全会員事業所に配布し、研修会参加事業所には労働保険制度冊子を中心とした関係パンフの配布を行い制度情報の周知を図った。

実施月	実施内容	対象	配布部数
隔月発行	広報紙「社会保険いわて」の発行	会員事業所	9,000部
29.5	「社会保険の事務手続」の配付	会員事業所	8,000冊
29.7	「雇用保険マニュアルシート」の配布	会員事業所	8,000冊
29.9	「社会保険委員必携」の配布	委員事業所	2,000部
29.11	「社会保険ダイアリー」の配布	委員事業所	2,000冊
30.1	「社会保険事業カレンダー」の配布 「すこやかファミリーカレンダー」の配布	会員事業所	8,000部
30.3	「会社を退職される方の社会保険の手続の配布	会員事業所	8,000冊

## (3) 研修事業関係

会員事業所に対する研修事業は、当協会事業の最重点事業のひとつであり、新人事務担当者研修を5地域、一般制度研修は6地域で実施した。

ビジネスセミナーは3地域で行ったが、今後も時宜を得たセミナーを随時実施することとしている。

今後の課題は、新規会員につなげる研修の模索や新任労務担当者への有効な研修課題や時期等について検討することとしている。

実施年月日	実施内容	場所	受講者数
29.4.12	【新人事務担当者研修会】 ・年金制度の概要と基礎的用語 ・医療保険制度の概要と給付	一関市	26名
29.4.18		宮古市	19名
29.4.21		盛岡市	75名
29.4.24		久慈市	16名
29.4.26		北上市	60名

実施年月日	実施内容	場所	受講者数
29. 7. 11	<b>【社会保険事務研修会】</b> ・60歳以降の年金調整の仕組み ・健康保険の給付 ・雇用保険の事務手続き	一関市	37名
29. 7. 21		二戸市	30名
29. 7. 26		矢巾町	41名
29. 9. 13		遠野市	18名
29. 9. 21		釜石市	26名
29. 9. 27		奥州市	54名
29. 8. 24	<b>【ビジネスセミナー】</b> ・「認める」労務管理 ～働きやすい職場を作ろう！ あなたは部下を・同僚を認めていますか？～	久慈市	21名
29. 10. 17	<b>【ビジネスセミナー】</b> ・～こんなときどうする？ トラブルを防ぐ労務管理のツボ～	大船渡市	25名
30. 2. 16	<b>【ビジネスセミナー】</b> ・「働き改革で時代を超える」 ～企業と人の潜在力を発揮させるとき～	盛岡市	28名

#### (4) 健康づくり、福利厚生事業

健康づくり事業は、日常生活の中に健康意識の醸成を目的として健康ウォークと軽登山を行っているが、29年度においても健康ウォークは5月の遠野地区、11月の平泉地区を実施し、軽登山も併せて実施したがいずれも概ね予定された参加を得たところである。今後も続けることとしているが、実施地域や時期等についてさらに関係団体と協議を重ね実施する予定である。

また、課題として健康ウォークなど震災以降に沿岸地区で行う健康づくり事業が停滞しており、実施事業内容については引き続き検討することが求められている。

福利厚生事業として実施したゴルフ大会は予定通り行われ、また今年度新たに加盟団体の全国社会保険協会連合会と連携の上、宿泊施設優待事業や会員事業所限定の文化事業等の優待案内を実施したところである。

##### ①健康づくり事業

実施月日	実施内容	場所	参加人数等
29. 5. 20	民話の里健康ウォーク	遠野市	75名
29. 7. 8	鞍掛山軽登山	滝沢市	45名
29. 11. 5	平泉健康ウォーク	平泉町	139名
	健康づくり事業所講師派遣		6事業所
	健康づくり・疾病予防対策DVD貸出		5事業所

## ②福利厚生事業

実施月日	実施内容	場所/対象	参加人数等
29.9.23	ゴルフ大会	八幡平市	37名
29.11～	「施設利用会員証」の発行	会員事業所	388事業所
29.9	文化事業(音楽、演劇)等の優待案内	会員事業所	
30.1			

### (5) 社会保険委員に対する助成及び顕彰事業

助成事業は、当協会事業目的を補完する事業を行っている岩手県社会保険委員会連合会及びそれらを構成する11地区社会保険委員会に対し、実施事業内容の申請により助成を行っている。健康・年金委員の委嘱者の日本年金機構及び健康保険協会から各委員会に予算的助成がないことから当協会が助成しているものであるが、引き続き委嘱者に対する委員の拡大や委員に対する支援を要請していく予定である。

また、29年度社会保険事業功労者の健康保険委員及び年金委員58名に対して関係機関と連携のうえ表彰事業を行った。社会保険委員(健康・年金委員)の委嘱拡大は委嘱者及び当協会事業にとっても重要課題であり今後とも年金機構、協会けんぽ等と連携を図っていく必要がある。

### (6) 会員拡大対策

毎年、多くの会員事業所の閉鎖等により会員が減少していることから、新規適用事業所及び非会員事業所に対し、2か月ごとの計6回にわたり加入勧奨を行った。29年度も加入者を退会者が上回る結果となったが、今後も粘り強く加入勧奨を行い当協会が実施する会員向け各種事業の積極的なアピールと、協会加入のメリットを明確にし、一層の会員確保・拡大を今後の最重点課題としたい。

実施月日	実施内容	対象	内容
隔月	新規適用事業所会員勧奨加入 (開示請求資料による)	非会員	(勧奨回数6回) 新規会員 21事業所 退会 22事業所 廃止等 53事業所